

平成 29 年度の大中里保育園の自己評価のまとめ

施設の評価については下記の項目についてクラス毎に話し合う

保育目標	地域の特徴を生かし全員で検討し共通理解を図っているか	
保育	指導計画は実態に即し計画しているか 環境を意識した保育や過程を工夫し素材・用具を適切に活用してるか	
行事	行事のねらいを計画的に十分生かしているか 自主的・実践的活動になっているかなど数値	
食育	目標は共通理解されているか 食に興味をもてる食育活動か？	
地域交流	他の施設との交流をしているか 参観や保育に参加する機会はあるか 保護者や地域の人材活用の時期・内容は適切か	レ
子育て支援	子育て支援として園庭や保育室の解放をしているか 職員の子育て支援の充実	レ
情報の発信	園日より クラス便り ホームページなどで情報を発信しているか 行事や子育て支援など地域や関係施設に周知しているか	レ
体制	職務内容が明確で共同できる体制か 係や仕事の分担・割り当ては適切か	
運営	全体的に立場を理解し 協力や助言を惜しむことなく運営に関わっているか 打ち合わせ回数・内容は適切か ヒヤリハットを以後の保育に役立てているか	レ
クラス運営	目標は乳幼児の実態に基づいて設定されているか（年齢別・短期・長期等のねらい） 異年齢間の効果的な活動の充実 職員間の連携	
保健・安全指導	避難訓練・交通安全指導を適切に実施しているか 家庭への啓蒙を行っているか アレルギーの種類や特質について理解し援助しているか	
研修	研修の計画・運営は適切か 積極的な姿勢で参加し保育に反映させているか	
情報	守秘義務を守り個人情報を適切に取り扱っているか 子どもの事やクラスの出来事で必要なことは報告・相談・連絡し共有しているか	
施設・設備	安全点検を計画的にしているか 不審者に対する配慮 遊具・用具など活用しやすいように整理・保管しているか	レ
出納・経理	資材の有効活用や経費の削減を行っているか	
まとめと課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各項目において職員の評価は おおむね良い が多かった。がまだ改善余地のある項目もあると感じているのでさらに努力していく。 ・いい面はさらに努力しながら園として検討を要する また改善を要する項目については全員で周知し、考え改善に努める。（レ点部分の評価がやや低い） ・特に不審者対応については昨年からの課題であるが改善ができていない。ぜひ緊急に取り組まなければならない項目であると考えている。 ・またヒヤリハットの活用でよりけがへの配慮をし、安全で健康な生活を保障できる環境整備を考えていく。 ・職員個々の評価については各自研鑽に励むとともに自己を知り いい点と弱い点を自己評価と他己評価（パートナーと）をしながら保育に役立てていく。 ・日々の保育内容の充実のために職員採用を考えていく。 ・発達を捉えた丁寧な保育・関わりを実践できるよう専門知識を身に付けるための研修への参加をしていく 	